

3類型	鈷工業品	通巻番号	4 - 20 - 026
地域資源名	美濃焼	認定日	平成20年12月24日
地域	多治見市、瑞浪市、土岐市、 可児市	所管省庁	経済産業省

事業名:新しい磁器素材と高密度転写技術を駆使した高品質洋食器 「TeaCha」の海外展開

会社名:マルイクレイアンドセラミックス株式会社

所在地:岐阜県多治見市小泉町1-88-2

連絡先:TEL:0572-29-3911

H P :http://www.marui-grp.co.jp

FAX:0572-29-2299

事業概要(新たな活用の視点)

- ・美濃焼は国内製造飲食器の約40%を生産している一大産地であるが、近年は安価な中国製品に押されている。
- ・同社は、国内有数の窯業素材の供給と、洋食器の企画・製造・販売を行っている。
- ・食器の低価格化という世界的な流れの中で、同社は、あくまで「純国産、高品質、高安全性」にこだわり、同社が長年培ってきた技術を駆使し、新素材・新転写技術による高品質の洋食器(ブランド名:「TeaCha」)を開発。



【「TeaCha」ティーセット】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・新素材「マルイポーセリン」はボーンチャイナと同等の透光性と強度を持ち、人種(眼の色)を問わず白く写る、マルイ独自の素材である。
- ・独自の転写技術(20版の高密度シルクスクリーン)により、より細かな表現が可能。
- ・デザインは欧州市場で人気の工業デザイナー喜多俊之氏がメイン。



【転写作業風景】

市場性

- ・世界的に価格ニーズの二極化が進む中、安価な製品に押され、富裕層を満足させる高級食器メーカーの弱体化が進行。
- ・2006年より欧州の見本市に出展開始、現地バイヤーや業界関係者から高い評価を得ている。

販路

- ・海外展示会を中心に出席。ヨーロッパ、ロシア、中近東、アジアの富裕層に向け、販路開拓を行う。
- ・海外百貨店や高級飲食店からの受注実績あり。



【海外展示会風景】

地域における関係事業者等との連携

- ・多治見商工会議所(幹事)、多治見ロータリークラブ(会長)、岐阜県窯業原料協同組合(理事長)、日本セラミック協会幹事